

平成26年9月11日

《当社特殊超音波施工によるロフへのダメージ試験》

《 各種ロフ素材別表記 》

①～⑫（⑪・⑯除く）各素材において、○印が特殊超音波を施工する前のロフであり×印が特殊超音波を施工する前のロフであります。

尚、⑤のガラス素材においては、施工前のデータが不足しておりますのでこの素材に関しては後日改めてご報告致します。

また⑬～⑰及び⑪・⑯取引先様よりの特別なご依頼による試験であり、今回のダメージ試験とは関連性はありません。

《 通気度試験結果報告書 》

①	ポリエステル	施工前	14.8 c m ³ /c m ² ・S
①′	ポリエステル	施工後	14.8 c m ³ /c m ² ・S
②	P P S	施工前	17.4 c m ³ /c m ² ・S
②′	P P S	施工後	16.9 c m ³ /c m ² ・S
③	ポリイミド	施工前	15.0 c m ³ /c m ² ・S
③′	ポリイミド	施工後	12.8 c m ³ /c m ² ・S
④	ポリアミド	施工前	24.5 c m ³ /c m ² ・S
④′	ポロアミド	施工後	24.5 c m ³ /c m ² ・S

総評として、各素材とも施工前も施工後もほぼ通気度の値に変化はありません。

②PPS③ポリイミドにおいては、データ値に変化はありますが、これはロフというものが各メーカーの新品時のデータ表記にある様に特に通気性に関しては基準値に対してプラス・マイナスを付けて表示しております。

ロフ一本当たりの通気性を計るにあたりどうしても誤差が出来る事を物語っております。②PPS③ポリイミドは施工前の方が通気度が高くなっております。

この様にロフ自体がランダムな特性がありますので、ロフ新品時に特殊超音波を施工した事によるダメージ（目開き）テストのデータは、あくまでも平均的数値として認識願います。

試験結果報告書

依頼者 有限会社 伊藤組 殿

品名 ①○(施工後)ポリエステル、②○(施工後)PPS、③○(施工後)ポリイミド、④○(施工後)ポリアミド、⑤○(施工後)ガラス、⑥○(施工後)PTFE九州、⑦×(施工前)ポリエステル、⑧×(施工前)PPS、⑨×(施工前)ポリイミド、⑩×(施工前)ポリアミド、⑪○(施工後)PTFE九州、⑫×(施工前)PTFE、⑬ガラス後、⑭PTFE前、⑮ガラス前、⑯PTFE後

試験項目 通気性

平成 26 年 9 月 1 日提出の試料に対する試験結果は下記の通りです。

平成 26 年 9 月 11 日

一般財団法人 日本繊維製品品質技術センター

中部事業所

TEL:052-916-8500



施工後

記

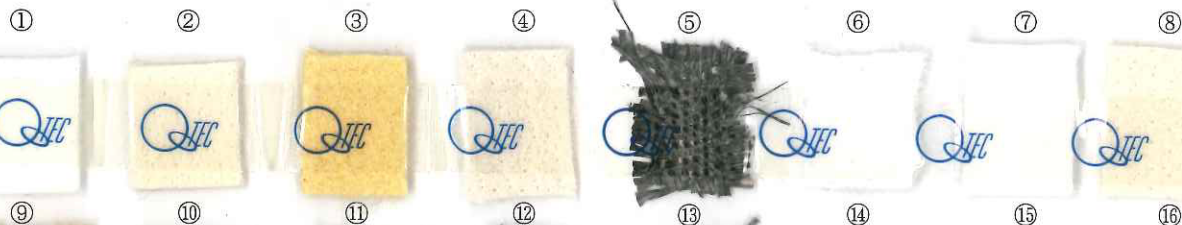
施工前

○ 試験結果

試料	①○ (施工後) ポリエステル	②○ (施工後) PPS	③○ (施工後) ポリイミド	④○ (施工後) ポリアミド	⑤○ (施工後) ガラス	⑥○ (施工後) PTFE九州	⑦× (施工前) ポリエステル	⑧× (施工前) PPS
方法								
通気性 JIS L 1096 A 法準用 (cm ³ /cm ² ・s)	14.8 (約 21cm × 23cm)	16.9 (約 23cm × 24cm)	12.8 (約 22cm × 24cm)	24.5 (約 20cm × 22cm)	7.4 (約 25cm × 25cm)	30.2 (約 22cm × 25cm)	14.8 (約 26cm × 29cm)	17.4 (約 23cm × 28cm)
試料	⑨× (施工前) ポリイミド	⑩× (施工前) ポリアミド	⑪○ (施工後) PTFE九州	⑫× (施工前) PTFE	⑬ ガラス後	⑭ PTFE前	⑮ ガラス前	⑯ PTFE後
方法								
通気性 JIS L 1096 A 法準用 (cm ³ /cm ² ・s)	15.0 (約 23cm × 22cm)	24.5 (約 19cm × 23cm)	13.6 (約 30cm × 30cm)	16.8 (約 25cm × 26cm)	9.2 (約 31cm × 32cm)	4.2 (約 18cm × 20cm)	2.3 (約 22cm × 23cm)	23.6 (約 17cm × 22cm)

※ () 内に試料サイズを示す。N=5 にて実施。吸い込み面が裏側。

○ 試験試料



貼付省略 貼付省略 貼付省略

以上

*この報告書は、提出の試料に対する試験結果であり、ロット全体の品質を保証するものではありません。

*本報告書の全体又は一部の無断転用を固くお断りします。

